

【目地王施工手順】

上下・左右の位置がバランス良く、外周の伸縮材が押し潰れて隙間がなければ指定する施工法はありません。

施工例 1



モルタルが咬まない様にする為に敷きモルタルを取り除く



ボンドを塗った目地王を仮置きする



縁石を設置し「水平・高さ・通り」等を調整する



目地王を縁石の天端に合わせる

施工例 2



モルタルが咬まない様にする為に敷きモルタルを取り除く



24ミリの板を挟み2～3ミリ高く縁石を設置し水平・通りを調整



縁石の天端に合わせて目地王を保持する



一旦圧着し縁石の高さを合わせる

施工例 3



目地王の下になる部分を硬めに均す



設置した縁石にボンドを塗った目地王を貼りつける



モルタルが咬まない様にする為に敷きモルタルを取り除く



目地王に突き付ける様に縁石を設置し水平・高さ等を調整する



《圧着作業》



目地王が下がらない様にモルタルを詰め込む



目地王の上下・左右の位置調整をおこない作業終了

共通仕上げ作業

《施工上の注意点》

- 1 砂が咬まない様に留意する事。(隙間が空く原因)
 - 2 ボンドは引き伸ばさない。アズキ粒状4～6ヶ所で良い。
 - 3 外周の伸縮材が適度に押し潰れるまで確実に圧着する。
 - 4 圧着後に再調整をおこなった場合、必ず再度圧着する。
 - 5 下がらない様に下部隙間へ確実にモルタルを詰め込む。
 - 6 必ず上下・左右の位置調整をおこないバランスを整える。
- 《以上は仕上りの良否を左右するので必ず実施する。》

《接着剤》

ボンドは平常気温で接着面が乾燥状態の時24時間で硬化する
気温が低く接着面が濡れた状態であれば硬化時間が延長する
瞬間接着ではないので圧着後におこなう手直し・微調整も可能
《カーブへの対応》
長さ60cm×幅35cm以下のブロック 半径 50Rまで対応
長さ2.0m×幅35cm以下のブロック 半径150Rまで対応
* メーカー推奨値。幅が狭くなれば対応できる「R」も増します。